



1 ほんと アングル

環境について考えよう

環境への関心を高め、環境保全の取り組みに対する意欲を養ってもうおうと「06' みのかも環境フェア」が開催され、市内外から約2,000人が訪れました。

ペットボトル・アルミ缶・スチール缶を磁石で釣り上げ、分別について考えてもらう「子どもの釣り堀」など、各ブースは多くの人でにぎわいました。

10月29日(日)：みのかも文化の森



自分だけのビーズができたよ

子どもたちに科学の面白さや不思議さを知ってもらおうと、「科学の祭典 in みのかも」が行われ、市内外から約800人の親子連れらが訪れました。

会場には、「化石のレプリカ作り」、「カラービーズを作ろう」、「星とりゲーム」など、理科や数学にかかわる実験や体験ができるコーナーが設けられ、参加者は希望のコーナーを回って体験しました。

11月5日(日)：みのかも文化の森

ナイスアタック、ナイスレシーブ

「市民バレーボール大会」が行われ、一般男子17チームが2ランクに、家庭婦人32チームが3ランクに分かれ、熱戦を繰り広げました。

一般男子Aランクでは下米田、一般男子Bランクでは新池、家庭婦人Aランクでは下米田、家庭婦人Bランクでは蜂屋、家庭婦人Cランクでは伊深が優勝しました。

11月5日(日)：プラザちゅうたいほか4会場



2006 みのかも産業祭

「温故知新～時代を超えて はばたくわが街 きらり☆みのかも」をテーマに「2006みのかも産業祭」が開催されました。

メイン会場では、物産展やミニ商店街、商工業品の展示即売、科学実験室などがあり、多くの人でにぎわいました。

11月11日(土)・12日(日)

：プラザちゅうたい、JAひろば



「働くとは…」

西中学校2年生234人が、市内および富加町の事業所60カ所で職業体験学習をしました。

市役所広報コミュニティ係にも2人が訪れ、マメ記者に変身しました。

「働くとは」という問いに「与えられた仕事を最後までやり抜く」と答え、一生懸命に働く姿が印象的でした。

10月18日(水)・19日(木)：美濃加茂市役所



ドングリバームクーヘンおいしそう

子どもたちと山に入り、山の恵みのドングリで遊び、食べ、育てることで、山の楽しさ大切さを伝えようと「第6回どんぐりまつり」が行われ、多くの親子連れでにぎわいました。

砕いてつぶしたドングリの実が混ぜられた生地を、青竹に何層にも重ねて焼いていく「ドングリバームクーヘン」が人気を集めていました。

10月22日(日)：みのかも健康の森